

2025 年（令和 7 年）10 月 7 日

坂口志文 大阪大学特任教授のノーベル生理学・医学賞受賞について

一般社団法人 関西経済同友会

代表幹事 永井 靖二

代表幹事 三笠 裕司

- 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 坂口志文特任教授が、ノーベル生理学・医学賞を受賞した。坂口氏へ心よりお祝い申し上げますとともに、関西の研究者が受賞したことを大変誇らしく思う。
- 坂口氏が発見した「制御性Ｔ細胞」は、臓器移植後の免疫抑制や癌、アレルギー治療への応用が期待され、移植医療の安全性向上などへの貢献は計り知れない。
- ライフサイエンス・ヘルスケアは、大阪・関西の強みである。我々経済界としても、関西に集積する優れた大学や研究機関と連携し、いのち輝く未来社会の実現に向け、研究成果の社会実装に一層注力していきたい。

以 上